

紙製ハンガー

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



紙で出来たハンガーと言うと、一般的には厚紙を型抜きして作ったようなものをイメージされると思いますが、こちらは立体的な普通のハンガーです。主原料にはMAPKAという原材料が使われていて、プラスチックハンガーを作るのと同じ方法で作られます。MAPKAとは紙をパウダー状にしたものに合成樹脂を混ぜ込むことにより作られる環境対応型の材料です。MAPKAの紙含有量は51%です。化石燃料の使用量抑制、温室効果ガス排出量の削減など、持続的な社会の実現に貢献します。

MAPKAで成型されたハンガーは、通常のプラスチックとは異なり、しっとりとした独特の手触りがあるのも特徴です。

■特徴

- ・立体的な形状が可能
- ・化石燃料の使用を減らすことができる
- ・出来上がった製品は紙扱いのため焼却処理が可能
- ・焼却時の燃焼力口リーが低く、一般樹脂に比べ温室効果ガス排出量 35% 削減
- ・原材料は一般財団法人日本有機資源協会にてバイオマスマーク50を取得

MAPKAの製造工程



品番：HG382MP
サイズ：幅380mm×厚40mm

レディスジャケット・コート用



品番：HG411MP
サイズ：幅410mm×厚40mm

メンズジャケット・コート用



品番：HB236MMP
サイズ：幅300mm×厚15mm

パンツ・スカート用



MAPKA 原料